

市民アンケート 自由記述

問27. 最後に、四国中央市のボランティア活動の推進について、あなたのご意見・ご要望・ご提案があれば、ご自由にお書きください。

ボランティア活動をもっと多くの方に知って欲しいと思う
四国中央市ボランティア市民活動センターがある事すら私は知らなかったの

小学校のボランティアなど子供に関係するところ、人手不足なので充実させてほしい。
そのためには少額でも報酬を出して、地域の方の参加を促してほしい。

住みよい町を実現する為にボランティアの活動と言う事で基本的な考えから疑問に思えます。
住みよい町を実現するなど本当に必要な部分で税金を投入する事が大事ではないでしょうか?
アンケートは選択するうえで簡単ですが本当の市民の考えや意見は集約する事はできないでしょう。

厳しい言い方にはなりましたが様々、疑問に思った事が言い難い時代になってしまっています。
しかし四国中央市の為、尽力して下さっている事に感謝致します。

ボランティア市民活動センターがあるのを知らなかった。
私みたいに知らない人もまだまだいると思うので積極的な広報活動をお願いいたします。

自分ができる範囲で参加したい人がするのはいいと思うが、強制的に参加させられると辛く感じると思う。
基本的には無償でいいと思うが、責任問題などややこしい感じがあるのでなかなか参加しにくいw

特になし。

自分の家庭を守るだけで精一杯です。厳しい就労状況で生きていくなかで時間、財務、健康など総てにおいて余裕がないとボランティアは難しい。自分の時間と求められる時間との乖離がある。
初めての人が踏み込むには行政のアプローチ不足で敷居が高いと思う。

自分ができる範囲で参加したい人がするのはいいと思うが、強制的に参加させられると辛く感じると思う。
基本的には無償でいいと思うが、責任問題などややこしい感じがあるのでなかなか参加しにくいw

以前、活動していた時に感じた事は、やる気満々で参加したが組織に馴染めなく来なくなる事が多かった、役員は定期的集まっている時に参加してもらっても重荷になったりイベントだけだと馴染めなく離れられる、思った以上に費用がかかるのもあるかな?

ボランティア活動の推進とは違いますが、この前、盲導犬を連れて歩いて居る方が、道端で立ちすくまれておりました。道を案内したのですが、その時にその方が、一緒にいた盲導犬が盲導犬になって日が浅く、迷っていたとのこと。その方が点字ブロックがあまりなく困っているとの事でした。

道を直す時に、点字ブロックなどを多めに付けていただきたいと思います

ボランティア募集を広報誌に掲載して欲しい。
ボランティアセンターの紹介を積極的に実施し、活動報告も頻繁にして欲しい。
市民の目にボランティア活動が目に入りやすい環境を作って欲しい。
勤務先を通じてボランティア活動に参加する機会があるが、募集があるのは南予が圧倒的に多い。

宇和島災害時は新居浜市がいち早く活動しており、新居浜まで移動して二回お手伝いした。
四国中央市も素早く判断し、動けるようになればいい。

今は、特にありません。

公園の芝生管理などを市民でやってみたい。街がきれいになる活動に参加してみたい。情報が手軽に入り、簡単に申し込みでき、単発で参加できるものがあれば、気軽に参加しやすい。始めたてなら、参加した後にプチ認定証などあれば、やりがいを感じられてまた参加してみたいと感じる。大学時代には、ボランティアサークルに入っていたのでアンケートが来たことでまた活発にやってみたいなど感じた。

仕事と子育てがあるので、できる範囲であれば協力したい。

今は、仕事現役で自由な時間は少ないですが、将来的には、ファミサポ等の何らかのお手伝いが出来ればと思っております。
ボランティアには、大変感心があります。
ぜひ、重たく感じるのではなく、気軽に参加できる仕組み、雰囲気作りをお願いいたします

街が楽しくない。

特にありません。

歩道にきれいな花が植えられていたり、私たちのほっとする暮らしはボランティア活動によって支えられている部分があると思います。
個人的には防災について興味があり防災士の資格を取りたいと思っているが、自治会の推薦が必要と聞き自治会との関わりが薄いため、実現していません。
興味はあるけどわからなくて行動につながっていない思いが、市内にはたくさんあるのではないかと思います。
小さな子どもがいても参加できたり、所要時間がわかったり、全部ではなくスポット的に参加できたり、現在も時間に柔軟性のある活動があるのかもしれませんが知らないで、そういった参加方法でも主催者が困らないのであれば、もっと地域に関わりたいと思っています。

高齢化社会に向けて、
引きこもり老人の社会参加
(社会生活の中で身につけたスキル活用)
社会参加できる環境を整えることが市の役割

特になし

どのようなボランティア活動をしているのか、何のボランティア活動が足りていないのか分かるようにし気軽に参加できる環境を作って欲しい。

コロナなど感染症の心配、配慮により、施設訪問などの活動が行いにくくなりました。それでも、介護、医療の現場も人手不足です。ボランティアの手を借りて、人が人を助け合う現場が、もっと身近に気軽に見られる地域、社会になればいいなと思います。規約や制度、研修も大切だとは思いますが、まずは、ボランティアをしたい人も、受け入れる側も、もっと気軽に関係性を持つことが出来るようになって欲しいです。

ボランティア活動を行っている内容を、職種別に、広告等で知りたいです。

ボランティア活動は善意によって成り立つのではなく、善意を動機として地域社会の重要な役割を負っている。

自治体、企業・会社、家庭に加えて、ボランティアの存在を大きく活用してほしい。

ドイツやフランスなど、すでに日本のように高齢社会となっている国々のボランティア活動を参考にして、四国中央市で取り組めることに積極的に取り組んでほしい。

個人を特定できないアンケートか否か明示すべき個人を特定する方法も可能ですし明示されてないのでこのアンケート自体怪しさ満載です

Q18の無償のボランティアの選択肢がありますが行政が有給なので、ボランティアも有給であるべきだと思います。

学校で漁協組合の海のボランティアを聞いた。

ゴミやプラスチックが与える影響について教えてくれたらいい。

そういう事を子供達に伝えてくれるのは有難いと思った。

ボランティア活動は人から依頼されるのではなく自ら参加し、互いに協力しながら行うものであるため、市報に載せたり、公民館活動の一貫として普及させていかなければならないので各地区定例会等でもっと話し合うべきである。

身近に活動されている人を知らない

2歳の娘がいます。

子供と一緒に参加して、何事にも裏で支えてくださる方がいることを経験させてあげたいです。

(1) 定年退職されている男性で自宅にいる方にボランティア活動に参加して頂けたら活気がでると思います（知識と技術の宝庫と思うから）

(2) 高齢化が進み、今までできていた蛍光灯の交換やお墓の掃除などができなくなっている方が増えてきています。小学校校区に一か所程度ちょっとした日常の困り事を解決してくれるようなボランティア拠点があれば、地域の中で助け合いや交流が生まれ、今よりも暮らしやすいまちになれると、思います。

とくになし

障害者との交流も深めて、理解しあえる街にできたらいいと思います。

西日本の豪雨災害の時に大洲にボランティアで行った経験があります。その際、ボランティアの重要性やボランティアを受け入れる側の体制も重要だと感じました。このようなアンケートをとるということは、市がボランティアについて動いていこうとしていると感じています。色々大変なことがあるかと思いますが、市民のため四国中央市のために宜しくお願い致します。

今のところ私の周りにはボランティア活動の情報は無いように思います。まずはそのような情報に触れ、興味を持つところからがスタートだと考えます。

今私は愛媛大学工学部社会基盤工学コースに通っており、主に森脇亮教授御指導のもと防災に関する研究をしています。
私が参加している研究室では、月に数回、南海トラフ地震で9mの津波におそわれる地域がある西予市に足を運び、主に地域住民の方々や中高生、自主防災組織の方々と一緒にあって事前復興について考えるワークショップにボランティアのファシリテーターとして参加しています。
会場ではいくつかの少人数班に分かれるため、愛媛県防災士会会長や市議会議員の方といった普段ならお話することはできない方の御意見もお聞きし住民自身と一緒に話し合うことが出来るだけでなく、住民の方々の防災に関する興味や意識が明らかに向上しています。
私は、地域にとっても、防災を材料にした教育・研究を行う教育現場においても非常に素晴らしい取り組みだと思います。
是非、四国中央市でも地域防災に関するワークショップを愛媛大学という研究機関を交えて行うことを検討していただきたいです。
検討の程、よろしくお願い致します。

興味はあるが、仕事と家事で時間がなく残念。

興味はあるが、仕事と家事で時間がなく残念。

ボランティア活動に参加している人たちに頭が下がります。

市民の方はあまり知らないのではないのでしょうか。
困っていることをもっと発信できる方法を教えてほしいのでは？お年寄りの方には昔は近所の方が気を付けていた様に思います。
今は地域にも新しい人たちが入ってきててもコロナの事もあり、交流がないですね。
顔も名前も知らない人が多いです。

今のところ災害がない市にとって他人事のように感じていると思います。

人のことより自分が大事

本当は優しい気持ちを持った人々なんだけど手を出さない人が多い、見ている人が多いと思います。

四国中央市ボランティア市民活動センターについて知らないので市報などに大きくのせて知らせてください。

元気な身体であれば参加したい

四国中央市の公共、海岸、山の清掃等に活発に取り組んでほしい。

高齢者ですし、どこまで出来るか疑問ですがアンケートに回答しました。

気持ちは、前向きにいきたいと思っています。

まだまだ知らないことがたくさんあり学習したいですね。

機会があればです。

日頃お世話になります。

体調崩すまではできることがあれば何でも頑張る生活でしたが、生活が一変して今では考えられない生活です。

何の力にもなれず申し訳ありません。

今では自分のことだけで精一杯です。

ボランティア活動は健康であれば進んでするべきである。

高齢者は出来る事と出来ない事があるので若い人には出来る限りの活動は是非お願いしたい。

現在、海ごみの回収活動を毎日行っているが、個人の活動では支援が得られない。

活動内容は回収、分別、袋詰め、クリーンセンター搬入、コロナ禍ではボランティア活動が中断している分まで対応している。

個人で処理できないものは農林水産課、生活環境課で対応して戴いている。

個人活動でも毎日活動しているボランティア活動には支援してほしい。

小生の活動で支援がほしいのは年4、5回の大量ごみのクリーンセンターへの搬入です。

若ければしたいけれど、今年77歳になるし身体障害者なので無理です。

ボランティアは生活（または心）にゆとりのある人がするように思われている方がいます。私もそう思っていたのですが、いろんな災害が起こり、考え方が変わりました。

人にはそれぞれ得意・不得意があるのでできることを手軽に手を出す、出来ないところはできる人がフォローする。

だからゆとりの問題ではなく、意識の問題だと思うようになりました。（助け合い支えあう＝ボランティア）

どこでどんなボランティアがされているのかよくわかりません。
もう少しわかるようにしてください。

なし

若いころには積極的に活動に参加していたつもりでしたが、年を重ねると思いはあっても時間的な余裕と体調の都合で…。
学生さんや若者の方々の積極的な参加をお願いしたいと願うばかりです。

出来る事なら何でもしたいと思いますが、年齢の事もあり夫婦二人の生活を大切に過ごしたいと思います。

ボランティア活動が出来るようになればやってみたいです。

私は70代です。ボランティアをしたくても自分の体を管理するのが大変だし、介護しなければならない人を抱えています。
元気だったらいろいろなボランティアをするのと思っています。
反対にお世話される立場になってしまっています。
なるべく甘えないように気をしっかり持たなければと考えています。

ボランティアをやっている人は高齢者が多く後に続く若手が少ないので、若い人が参加できるような環境作りが必要です。

ボランティア市民活動センターを利用しようと思います。

気が付けば身近な事から進んで力になりたいと考えています。
四国中央市ボランティア市民活動センターがある事知らなかったです。

公報活動を充実させ、ボランティアの輪を広げる必要があるのでは。(同年代のグループなど)

どういう事はどの課に言えばよいかわからない。

- 1, 活動組織の拡大（地域社会とのつながりの強化を図る、自治会等の活用化）
 - 2, 広報活動の啓発意識の高揚
 - 3, 青少年育成（教育体制の構築等）
-

気楽にボランティア活動に参加できる仕組みがあるといいと思います。

他市から土居町へ結婚して来ましたが、誰に何を聞いたらいいのかわかりません。
まず、名前を覚えるのが精一杯で相談相手もいません。

体調が悪く何のボランティアも出来ない状態なのでボランティアをしている方への感謝有るのみです。

いろんな技術のある方とどんどんボランティア活動に参加していけるように支援よろしく
お願いします。

年齢・身体的にボランティア活動が出来る状態ではありません。

ボランティアを行う際の安全確保は第一だと思う。

法人や国体のボランティアだけかと思っている。
高齢者の個人宅等にも気持ち良く来てくれるボランティアがあるのがいい。
重いものを動かしたり運ぶとか免許を返した人の生活が困らないような生活ができるよう
な市に。
どんな年齢の人にも優しく。

時間がないのでボランティア活動は良いと思いますが、自分の事でいっぱい出来ないよう
に思います。
しないとは違いますが、困っている人がいたら助けようと思う気持ちはあります。

近年、自然災害が多い中ボランティア活動の大切さを痛感しています。
機会があればお手伝いできればと思います。

ボランティア活動の情報が様々な場で目にするとう輪が広がるように思います。

出来る人はすばしい

夫が、「ボランティア参加したいけど、その情報が回ってこんけん参加できんのよな。」と言
っていました。
気軽にボランティア情報が閲覧できるシステムがもしあれば、、と思いました。
また、1歳の子供がいるので今はなかなか参加できませんが、子連れでもできるボランティ
アなどあれば、参加してみたいなと思います。

ボランティアに依存する公的機関には、問題があると感じる
まずは公的機関が率先して行わなければならない事案もたくさんあるのではないでしょ
うか
公的機関がボランティアを推進するのは…公的機関の業務負担の緩和…のように取れます

コロナ禍がもう少し落ち着かないと、私の場合施設の慰問なので時期を待っています。

広報などで必要に応じて参加要請や情報提供があり、参加できる時に気軽に参加できる環境

ボランティアは常にボランティアであり、ボランティアにボランティアが必要にならないよ
うに？アンケート結果は忠実に公表を？アンケートだけに止まらないように！

ボランティアを身近なものになれば誰でも気軽に参加できると思います。企業単位で休日ボランティアなどを始めてくれたらそのまわりを巻き込んでみんなでボランティア活動ができたらいいと思います。

地域が普通に協力、協調できるところに住みたい。

災害支援とか、弱者支援を語るには、何より地域のつながりが大切。
自治会などへ、地域住民が参加しやすい環境の整備に、行政に働いて頂きたい。
地元の行事、祭りなどに少しでも多くの人に参加して、人と人のつながりが作れる環境が大事です。
知り合いが困ってたら、知らない顔では無く、普通に助け合えるのでは？

来年度、長津小学校のPTA会長をさせていただくにあたり、地域のボランティアの方に協力していただけたらと考えています。
参加したいと思って下さっているけれど、子どものお世話などでかかわりにくい保護者が、運動会の準備、レクバレー、役員会など、学校行事に参加しやすいように、用事をしている間、子どもを学校内の教室で、できれば無償でみてもらえるボランティアの方を、必要な時間をお願いできたら、先生や保護者の負担が少なくなり、地域の方にはやりがいを持って、学校とかかわってもらえるのではないかと考えています。
来年度の校長先生をはじめ、先生方の移動が決まりましたら、学校に提案しようと思っていた時に、こちらのアンケートが届いたので、送らせていただきました。
朝の旗当番も、核家族化で、小さい子どもを育てている方は、大変な思いをしながらされている方も多いので、地域の方で、できる方、関わりたいと思ってくださっている方に参加してもらえたら、つながりもできていいのではと考えています。
何かお知恵やお力を貸していただきたいです。
よろしくお願い致します。

地域が 高齢者が多く 一人暮らしの方も多く買い物一つ 難しく 店に行けば 自動レジ等 社会の流れが早すぎ ついて行きづらい
色々な 事を教えてくれたり 学べる場所、たわいもない 会話を楽しめる 場所 先導してくれる人が 居てくれたらと思います
昔 みまわり推進員をやっていた時があります。時間が無く 退会しましたが みんな 人と会話した
いんど 孤独感を味わっている人が多い事に その時知りました。一人暮らしだけの声掛けでしたが家族が居ても 孤独感のある年寄りが多いのも知りました。この様な人にも 愛の手をとります😊

副業がボランティアと言えるような経済的なメリットがあれば良いのではないかと、思います。
確か年間 20 万円以下なら会社に申告せずに副収入あっても大丈夫だったと思います。

内容が市民の中に浸透していないように見受けられる。

ボランティアをする人は掛け持ちすることも多く、時間をそこに費やすが、しない人は違うこと（消費やエンタメ）に時間を使う。それは価値観の差であるので、ボランティアしているからいいということでもない。しかし、ひと度本気でボランティア活動をすると、利他的なことで得る喜びは、利己的なものの比ではないことに気づく。また同じ志を持ったメンバーとの出会いは人生の宝で、時に癒され、切磋琢磨してお互いに成長もできる。利他的なことをしているようだが、結局一番喜んでるのは自分自身だ。

障がい福祉の工賃の充実

フリーペーパーとかで、手軽に目に届くようにしてもらえたら、参加しやすいかましません。

ほとんどの方が、ボランティアの活動を知らないと思います。なので、もっとオープンにしてもらえたらいいなあ と思います。

市報や、地域の広報回覧で、いつ、どこで、どんなボランティアがあって、どのような参加方法があるか、情報提供してほしい。

私は、体が不自由なので参加出来ませんが、ボランティア活動は必要だと思います。

自分の廻りに活動している、出きる機会が少ない。

時になし

地域清掃活動を通じて、住みよい町づくり、人との充実した交流ができればいいですね。

ボランティア活動に興味はありますが、どのようなことで募集されているのかわかりません。広報で掲載して頂いたら参加しやすくなるのかなと思います。また子どもも一緒に参加できるもの（清掃など）があればやってみたいです。

推進に賛成します。

少子高齢化が進む時代、地域ボランティアの基礎知識は義務教育で知っておくべきと考えます。地元地域の公民館活動や祭りや消防や体協等の活動する中でも培えますが、その大切さをもっと行政が伝える事を行わないとボランティアや各活動に、関心を持つ人が減ると思います。

ただ、ボランティア活動の参加を優先しすぎると、身体や家庭を壊す事もあります。時間を割いて参加する人も多いと思うので、報酬や食事なんかは出すべきだと思います。また、防災士の資格取得や講習を働き世代にも広めたいなら平日休日関係なく講習などをやるべきだと思います。

ホームページで、気軽にボランティアの応募や問い合わせができると良いと思う。電話が苦手だったり、営業時間中に時間的な余裕がない人にも良いと思う。

困っている人がいたら、個人のできる範囲で、タイミング良く助ける事ができたら、最高ですね。

今は個人情報保護や責任転嫁、安全重視など規制がありすぎてボランティア活動がやりにくいです。

学校はボランティアと称してイベントの手伝いを半強制的やらせたり訳分からん事を行ってまずまずは学校を指導しては?!

ボランティアの意味を知らないみたいです

ボランティアセンターがあることは知っているが、あまり活用的ではない気がしている。困っている人に対しての受け皿が小さいのでは？

どうすれば受け皿が大きくなり、関わり合える人が多くなるのか、幅広い世代から聞き取り調査が必要ではないか？

さまざまな施策、活動が行われているようですが、あまり知られていない。

もう少し、市民意識を高める広報などの啓発があった方が良いのではないかと思います。

現在、仕事が忙しくて、考える余裕も動く余裕もないのですが、常々思う事は、もしも災害が起きたときに、近所のつながりがどれほどあるのだろうか。昔のように近所同士、助け合いができるのだろうか、公民館は遠いし、車が動かなくなった際にどうなるのだろうかと言う不安はあります。

ボランティアは、している本人のほうが得るものが多いと思います。

私自身、人のために時間を使うことで実は自分の方が癒されていました。

仕事等（共働き）等忙しく参加できない方も多数いると思います。

そこで企業が社員にボランティア活動を支援する制度には大賛成ですが、企業において社員がボランティアのためにぬけるとなると企業的に難しかったり（人員の問題、仕事業務の滞り）しないか心配です。

そこを問題なくできるのであればとても良いものと思うし、たくさんの企業に普及すればそんな素敵なことはないとおもいます!!!

所属している団体の高齢化に伴い、後継者探しが課題です。

ボランティア活動をしようと思っても、積極的に自分から情報をさがさなければいけないので、よほど関心のある人じゃないと参加することにならないように思う。

とりあえずは気軽にボランティア活動に参加してもらえるような仕組み作りをして、自分の小さな力や時間でも、人の役にたてるのだと思ってもらうことが大切だと思う。

また、ボランティア活動への支援が無く、市の補助金に対してはかなりハードルが高い申請になっているので、気持ちがあっても実行できないような仕組みだと思う。

たくさんの人の小さな力や、少しの時間がたくさん集まれば、できることはたくさんあると思うので、もっと裾野を広げて気軽に参加できる社会ができればいいと思う。

休日や夜間ではなく、仕事に支障をきたすことのない範囲で仕事と両立しながらする事ができたらいいなあと思います。

不登校の児童生徒が増えていると聞き、何が原因か市民に出来ることはないのか、例えば、学習支援や学校生活の支援等の推進も必要ではないかと思えます。

現在、散歩時などに町のごみ拾いを行っていますが、タバコの吸い殻や、ペットボトルを捨てている人が沢山いるようです。特に、金生川沿いへの不法投棄が継続しているようで、下流域へ流れ着き、大量のプラスチック類が漂着しています。残念ながら、四国中央市のSDGsへの取り組みが不十分なようで、海洋汚染源の一つになっているようです。是非、啓蒙活動や対策への取り組みなどをお願いしたいです。

高齢者の様な生活弱者が安心して暮らせる町にして欲しい。

私は、土居町の蕪崎在住です。防災士の資格を取得しましたが、その講義で愛媛県四国中央市土居町の蕪崎地区が液状化現象が起こると言うことが分かっているそうです。何十年も前にも液状化現象があったと言うことも、地域お年寄りからお話も聞きました。松山では、地域の人達が集まり災害があった場合に備え地域の人達の役割分担、婦人部は、災害時の炊き出し練習などもしているとのこと。南予は西日本豪雨から、愛媛大学と連携して防災について力を入れているようです。大学の話では、大学の方でも四国中央市の被害が大きいとデータが出ているが、四国中央市からの話がないから、調査などに出向いていきたいと思うけどなかなかね…って南予地方へ行かれてるそうです。そのような事を見ていると、四国中央市は少し暢気すぎるように思います。特に蕪崎の北地区は、海と関川とに挟まれ、もし南海トラフが来た場合、どこへ逃げれば良いのか、新しく出来る交流センターに避難することができるのか、また地域がら、独居老人も沢山います。そのあたりのことも踏まえ、もう少し安心できる地域づくりを四国中央市の方でもご指導していただきたいと思えます。

四国中央市で、ここはゴミがたくさんあるから皆できれいにしようという呼びかけなどの情報を集めて、参加できる人はお願いしますという事などを、知らせて下さる紙面があれば良いと思えます。

ボランティアが必要な人とボランティアが出来る人のマッチングをアプリなどで見えるようにしてほしいと思えます。

特に一人ぐらしの家をピックアップして、「聞く」事に重点をおけば、補助する事は多くあると思えます。

(不用品の廃棄・庭の雑草・剪定等)

ボランティア活動事例の一連の紹介と実態を知りたいです。

ボランティアに関することだけが出ている情報誌があればわかりやすいかな？
